

DAYSパートナー1号投資事業有限責任組合の 本格運用開始について

～事業再生局面にある企業への支援に特化した専門ファンド～

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、2024年3月15日付で、事業再生局面にある企業への支援を目的として「DAYS パートナー1号投資事業有限責任組合（以下「当ファンド」という。）」を設立し、2024年4月16日より本格運用を開始いたします。

不良債権が社会問題となった2000年代前半に比べて、足元、倒産件数や大型倒産は減少傾向にあります。コロナで打撃を受けた中堅・中小企業を中心に、今後、倒産件数は増加していくことが見込まれております。

日本経済を支える企業の多くは中堅・中小企業であり、日本経済の活性化のためには、中堅・中小企業への支援が必要不可欠ですが、昨今のコロナ融資の返済開始、原材料・人件費高によるコストアップ等により、中堅・中小企業を取り巻く市場環境は非常に厳しい状況にあります。かかる状況下、近年の再生案件の難易度は高まっており、再生プレイヤーには、スピーディーな意思決定と資金面だけでなく事業面まで含めた支援が求められております。

DBJは日本初のDIPファイナンスを手掛ける等、日本の事業再生ファイナンスをフロントランナーとしてリードしてまいりましたが、今般、事業再生の新たなニーズに対し、さらに柔軟に、かつ力強くお応えするため、事業再生に特化した専門ファンドを組成することと致しました。

当ファンドは、DBJのみをLP出資者とし、スピーディーな意思決定によりプレDIP・DIPファイナンスからEXITファイナンスまで、幅広い資金支援に対応できるのみならず、DBJグループの豊富なネットワークを活用し、再生企業ごとに最適な事業スポンサーと共同で投融資を行うこと等を通じて、事業面まで含めた再建支援を実現します。

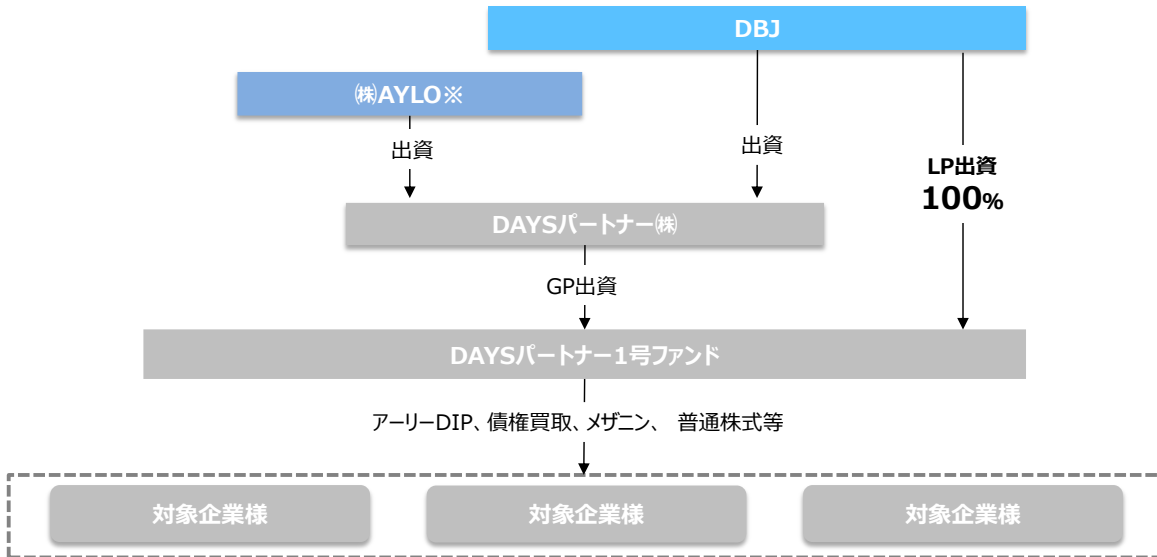
また、事業再生への知見が深い法律専門家の運営参加により、法的・私的整理手続き中の企業に対して的確かつ機動的な関与を可能としております。再生局面で求められるさまざまなニーズに対しワンストップで必要な支援を提供できる体制を整えることで、通常では対応困難とされるような難易度の高い再生案件についても、諦めずに粘り強く、取り組んでいきたいと考えております。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、日本経済の活性化に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【ファンド概要】

名称	DAYS パートナー1号投資事業有限責任組合
無限責任組合員	DAYS パートナー株式会社
有限責任組合員	株式会社日本政策投資銀行
ファンド組成日	2024年3月15日
存続期間	10年

【ファンドスキーム概要】



※専門家（粟澤・山本法律事務所）の関係会社

【お問い合わせ先】

企業投資第1部 電話番号 03-3244-1629